

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

● 昨年から児童館の育成クラブに入り、一、二週間に一度、読み聞かせのボランティアをしています。悩みながら始めた一回目。本を読み終えると、小学二年生の男の子が「僕、感動した!」と言ってくれました。私の方が感動しました (鈴木葉子 46歳・中通)

● 例年になく早い今年の開花宣言に誘われ、数年ぶりに千秋公園に足を運びました。秋田の街並みも昔のにぎわいが薄くなった感じもあります

● が、公園はほとんど変わらずに私を迎えてくれました。ホツとすると同時に、何かうれしさがこみ上げてきた日でした (佐藤欣一 55歳・飯島)

● 今年は春の訪れが早く、あちらこちらの家庭の草花がきれいな花を咲かせています。我が家でも、雑草がたくさん咲いています (齋藤則子 45歳・大町)

● 昨年植えたノースポールのこぼれ種から一株の花が咲いているのを見つけました。うれしくて、掘り起こして鉢に

● 植えかえました。とてもいい気持ちになりました (藤井美紀 33歳・桜ガ丘)

● またたく間に散ってしまつた桜。五月の連休には若美町にチューリップを見に行こうと思つています。気温の変化に対応がむずかしい年頃になつてしまいました (明珍美知子 51歳・將軍野)

● 春になると、冬眠から覚めたように市役所の「花時計」が動き始める。美しい花に励まされ、長い針が確かな時を刻む。在職中は「花時計」を見て、仕事の疲れを癒したものでした (竹内敏雄 76歳・將軍野)

● 十八年ぶりのリターン。美しい秋田の春を楽しんでいます。官庁街の街並みもすばらしく美しい (田中みどり 51歳・飯島)

● 畑仕事をしている私の近くを、ピッカピカの一年生が元気に友だちと歩く姿がかわいくて、声をかけると、「毎日楽しい!」と言つて走つていく。背中のカバンが大きく見えましたが (三浦レイ子 64歳・

地域のお話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

☎(866)2034 FAX (866)2287

土崎中学校、10年ぶりに復元された彫像

港魂を呼び起こす「勝利の声」

土崎中学校の正面入口に、「勝利の声」という彫像が復元されました。まっすぐに見つめるまなざしと力強い体型が特徴の少年像です。

この像は、昭和36年の秋田国体を記念して、彫刻家・三浦金之進氏が創作したものを当時の校長が譲り受け、設置。その後、校舎の新築工事で一時倉庫に保管していたものをPTAや教育振興会などの支援で、今春、10年ぶりに校庭を見

下ろす定位置に戻ってきました。

「この像は、多くの先輩が流した汗と涙を見守ってきました。きっと、無言の励ましと教えが感じられるはず。土中生徒の気質をよく『港魂(みなとだま)』と例えます。いろんな場面でがんばる象徴の言葉です。この像は、生徒の『港魂』を呼び起こしてくれると信じています」と石橋英一教頭は期待を込めて話してくれました。



「勝利の声」像は、温かく君たちを見守っているぞ